

第 36 回 八子ヶ峰ラリー2017 阪口知洋 参戦レポート



※第 36 回 八子ヶ峰ラリー 2017 概要 : JAF 東日本ラリー選手権 第 9 戦

日時 : 2017 年 10 月 21 日(土) 路面 : 全線舗装 (当日の天候 ; 曇り時々雨 路面 ; ウェット&霧)

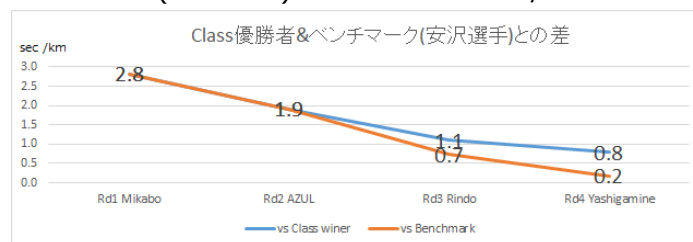
1. リザルト : 東日本選手権 BC-2 クラス 3 位

・台風 21 号による悪天候の中、雨と霧のラリーとなった。SS2 の泥だらけのコーナーにリタイヤ車両が見えたところからテンポを崩し、ライバルに差を付けられた。しかし、ナビのアドバイスもあり「落ち着いて路面を読む」走りに切り替えタイムを改善できた。2 ステは今までのラリー歴でも経験したことのない濃霧の中でのアタックとなり、4 位を走る大池選手のクラス優勝も何うような猛追を受けながらも霧の中で必死に応戦した。その結果、大池選手は最終 SS で石をヒットしタイムロス。クラス 3 位をなんとか守りきることに成功した。

2. 所感

良かった点

・2017 年に出場したラリーで最も優勝選手とのタイム差を小さくすることができた(0.8 秒/km)
また前回と比べ 比較対象選手(安沢選手)とのタイム差を 0.5 秒/km 詰めることができた。



- ・普段と違うナビと組むことで 様々な部分で考え方の違いを学ぶと共に、貴重なアドバイスを頂けた。
例：運転・車両製作…等への関与の度合いの差など
- ・アンダーガードの取付けなどで車両破損への不安を払しょく出来た為、気兼ねなく全開走行できた。

課題

- ・路面状況に不安がある中で、序盤から限界走行ができなかった。
- ・泥で極端に滑る路面や濃霧の中で、序盤から安定したタイムを出すことができなかった。
- ・極端に路面が悪い箇所が多く、ラリータイヤ選択の余地があってもよかったかと思う。
- ・高速コーナーが続く部分などで PN の作りが不適切で読みづらくなってしまった。
- ・前回の改善事項の振り返りと課題への今後の対策を下の通りまとめた。

継続or新規	分野	対策内容	達成状況と次のアクション
継続	PN	レキ2本目のバンド修正を原則禁止にして訓練する	△ レキ2本目のバンド修正は減らすことができた。 ただし、緩い高速コーナーが連続する部分でコーナーの終わりが分かりづらく、引き続き要改善である。
継続		攻める為のワーディングの追及	△
継続		Nv変更で違った考え方やアプローチを学ぶ	○ 走り方、PNの作り方や車両製作など様々な面で学習できた
新規		トリップ計を取り付けるなど直線距離の精度をUPさせる	-
継続	苦手コンディション対策	練習コースを端から端まで・登り下り 両方共に全開で走るようにする	△ 練習での取り組みは行ったがまだ不十分と考える。練習ラリーや県戦ラリー、スノーやグラベルラリーにも出るなどFY18は場数を増やし、更に経験を積みたい。
新規		練習ラリーや県戦ラリー、スノーやグラベルラリーにも出る経験を積む	-
新規	精度UP	ホームコースで狙ったタイムを1本目から出す練習を行う	-
継続	車両ポテンシャルUP	Dr -15kg の減量を目指す	× 未達に終わった、要継続取組
		車両補修、アンダーガード取り付け	○ アンダーガードの装着などで安心して前回走行ができた。
		セッティングを煮詰める	△ セッティングの煮詰めは不足しており、要継続取組
継続	その他	常到他クルーのタイムを集計する(タイム争いになれる)	○ 今回は速報システムを活用し、他の選手の動向を理解しながら進めることができた。

○：80%以上目標達成。 △60%以上目標達成 ×目標達成度60%以下

- ・なお、比較対象選手(Benchmark)およびクラス優勝者とのタイム差分析は下の通り

			SS No,	Stage 1					Stage 2				Overall
	Driver	Vehicle		SS1	SS2	SS3	SS4	Sub total	SS5	SS6	SS7	Sub total	
			SS distance(1.9	5.9	1.9	5.9	15.7	9.7	9.7	9.7	29.2	44.9
Class winner	Itoh	Toyota Vits	Time (Sec)	98	287	96	287	768	549	527	535	1,612	2,380
			Gap (sec/km)	-0.7	3.0	-0.1	1.1	1.5	0.2	-0.4	1.5	0.4	0.8
Bench mark	Anzawa	Mazda Demio	Time (Sec)	98	300	97	292	788	Retired in SS5				
			Gap (sec/km)	-0.7	0.7	-0.6	0.2	0.2					
My result	Sakaguchi	Nissan March	Time (Sec)	97	304	96	293	790	551	523	550	1,625	2,415

*SS1=3, SS2=4, SS5=6=7

3. MIDLAND 製品について

- ・ミッションオイル : 前回のラリーから交換なしで継続使用したが、全く問題はなかった。
(Pro AK6 ラリー前後は、特に気温の低い日もあったが、それでも入りが渋くなることはなく、
80W-90) 朝イチの始動時からギアの入りは非常に安定している。
- ・エンジンオイル : Ballet 5W-20 → Ballet 5W-20(同銘柄・粘度)に交換した。
(Ballet 5W-20) エンジンオイルについても低温時でも重さがなく、始動時から安定した
性能が出ているように感じる。ミッションオイル・エンジンオイル共に
トラブルが一切ない為、安心して全開で攻めることができている。

4. 次回参戦予定

2018 年の参戦計画については、11 月末頃を目途にご報告させていただきます。

2018 年以降もラリー活動へのご支援を何卒お願い申し上げます。



第 36 回 八子ヶ峰ラリー 2017 参戦へのご支援

ありがとうございました！